2026 年 11 月 19 日
株式会社伊予鉄グループ

「新型鉄道車両 7000 系」
2026 年 ローレル賞 授賞式を開催

株式会社伊予鉄グループ（本社：松山市、代表取締役社長　清水一郎）は、新型鉄道車両 7000 系が、鉄道友の会が制定する「2026 年ローレル賞」を受賞したことを記念し、11 月 27 日、伊予鉄道古町駅にて授賞式を開催いたします。ローレル賞は、鉄道車両の進歩発展に寄与する優秀な車両に贈られるもので、四国の民営鉄道の車両がローレル賞を受賞するのは、今回が初となります。

7000 系は、2025 年 2 月に運行を開始した新型鉄道車両で、人に優しいバリアフリー設計や高い省エネ性能が特徴です。未来志向のデザインの中に、大手民鉄の最新車両と同等の機能を備え、路線の特徴や運行経験を反映した独自の仕様が高く評価されました。

【授賞式】

1. 日　　時　2026 年 11 月 27 日（金）10 時 20 分～10 時 50 予定
2. 場　　所　伊予鉄道古町駅　５番ホーム
3. 鉄道友の会　会　　長　　佐伯　　洋　様
   副　会　長　　松田　清宏　様
   副　会　長　　最明　　仁　様
   ブルーリボン賞・ローレル賞 選考委員長　尾藤　千秋　様
4. 来　　賓　愛媛県副知事　　濱里　　要　様
   近畿車輛㈱　専務取締役　青木　裕孝　様
5. 式　　辞　①鉄道友の会 会長あいさつ
   ②ローレル賞選考経過報告
   ③表彰状贈呈
   ④記念盾贈呈
   ⑤受 賞 御 礼（㈱伊予鉄グループ 代表取締役社長 清水　一郎）
   ⑥来 賓 祝 辞
   ⑦記 念 撮 影

【その他】

授賞式終了後、鉄道友の会役員を対象に、7000 系の車内見学会を実施します。

以上

お問い合わせ：伊予鉄グループ広報室：℡：089（948）3290

【新型車両 7000 系について】

1. 車両デザイン

人に優しいバリアフリー設計。脱炭素化に向けた省エネ性能向上。乗ってみたくなる未来型流線形のフォルム。オレンジ色のカラーリングにより愛媛らしさを表現しています。



2. 投 資 額

約 40 億円　※2025 年～2027 年の３年間合計

3. 車両製造

近畿車輌株式会社

4. カーボンニュートラルに向けた省エネ性能の向上

- 車両の省エネ性能の向上により、消費電力を約５０%削減し、カーボンニュートラルに貢献
- 軽量ステンレス製車体で VVVF 制御、回生ブレーキなど環境性能を向上
- 非化石電源由来の実質的に再生可能エネルギー100%かつ CO2 フリーの電気を使用

5. バリアフリー

車椅子スペース、LCD 車内次駅案内表示器などバリアフリー基準適合車両です。

6. 英語表記・アナウンス

行先・次駅案内の英語表記、英語車内アナウンスにより、外国人観光客に対応します。

7. 車内にデジタルサイネージ

全扉上部にデジタルサイネージを導入し、中吊り広告の無い広々とした車内にします。

8. 導入路線

郊外全線（横河原線・高浜線・郡中線）

〈参 考〉

項　　目	新型車両7000系	旧車両（700系）
車両寸法 （1両　長さ×幅）	18m×2.7m	18m×2.7m
車　　体	ステンレス製	鋼鉄製
照明設備（車内灯,前照灯等）	LED	蛍光灯、白熱球
空調設備（マイコン制御装置）	○	×
制御装置	VVVF制御・回生ブレーキ	抵抗制御
熱線吸収ガラス窓	○	×
補助電源装置 (静止型変換装置)	SIV （高効率化による省エネ型）	SIV （非省エネ型）
車両情報制御装置	○	×

〈運行開始日〉

2025年　2月21日　　6両（1編成3両×2編成）
2025年12月　3日　　6両（1編成3両×2編成）
2026年11月　7日　　6両（1編成3両×2編成）　　合計18両（6編成）

以 上